

HEGEL

製品試聴

HEGEL

H300HD25

HEGEL

H300

希望小売価格 ¥ 600,000



• Digital connections

Coax-1、Coax-2、24bit-USB、Optical-1、Optical-2 の 5 つの入力と 1 つのデジタル出力を備えています。

• HEGEL Next Generation sound

H300 は HEGEL Next-Gen 製品のひとつです。深くタイトな低音域を持つよりリズミカルなサウンドを提供します。また、滑らかさと音楽性を維持しつつディテール再現を高いレベルで提供します。

• Unique SoundEngine

HEGEL のパテント、サウンドエンジンによる補正回路はリアルタイムにアンプの出力ステージで起こる全ての問題を解決します。HEGEL は世界でも最もナチュラルなサウンドを持つアンプの一つとして評価されています。

• Environmentally friendly

H300 の環境に優しい HEGEL の SoundEngine テクノロジーは歪みを減らすだけでなく、アイドル状態では 70% もの消費電力の節約をし、経済的、環境的に貢献しています。

H300 の概要

H300 と接続したスピーカーから出力されるサウンドは、レコーディングスタジオで録音されたものそのものに加えられ、生ものにも近いです。また、H300 には HD11 相当の DA コンバータが搭載され、PC と USB 接続するだけで素晴らしい再生音楽をお楽しみいただけます。

製品の特徴（メーカー資料を編集）

H300 は昔の錬金術師が石から金を造ることに彼らの命を捧げたように、オーディオ音楽でそれを成し遂げようと試み、そして成功を収めました。H300 には HEGEL の特許 SoundEngine テクノロジーが惜しみなく投入され、ダイナミックで強力な低音レスポンス、歪みの無い自然界の音を提供します。

HEGEL のセパレートアンプと同等の基準で設計される

H300 は、パワーアンプ部に HEGEL のトップモデルと同様に 100 個の中から 1 個がハンドマッチで選ばれた FET が出力デバイスとして採用されています。高度にマッチングされた FET は高調波歪率を激減させ、高い解像度、スムーズなサウンドパフォーマンスを実現し、250W/ch の大出力がダイナミックなレコーディングの全パートをオリジナル同様正確に再現します。

ハイクオリティなデュアルモノコンストラクションを採用する HEGEL のハイエンドプリアンプからいくつかのアイデアを取り入れたプリアンプステージは、ノイズと歪みに関して極めて低いレベルを達成しています。さらに 2 アンププラットフォームの採用により、非常に良いチャンネルセパレーションと低いノイズレベルを実現しています。

しかし、HEGEL のオーディオ錬金術が最も発揮される

のは、5 つのデジタル入力です。H300 の内蔵 DAC デジタルブロックは "DAC-loop" を備え、貴方のコンピュータ、または市場に出ている最も手ごろなデジタル音楽プレーヤーを H300 にデジタル入力に接続するだけで、素晴らしい音楽的でダイナミックな音が得られます。またデジタル部は、将来の DAC テクノロジーのアップグレードにも備えられています。

H300 はすべてのセクションが HEGEL ハイエンドの基準でデザインされ、HEGEL インテグレートッドアンプの中で最高のパフォーマンスを誇ります。H300 と良質なスピーカーをペアにするだけで、アナログとデジタルの多くの入力に対応し、ホームシアターシステムへの対応も万全なシンプルで最高のオーディオシステムが完成します。

音質評価

組み合わせた PC には、CD をリップしたあらゆるジャンルの「44.1kHz/16bit WAVE ファイル」が 4000 曲以上収録されています。再生ソフトには、Win Amp を使いこれらの楽曲をランダムに再生して H300 の音質をチェックしました。

H300 で印象的なのは、高域の透明感と彫りの深い立体感です。

HEGEL の主張通りプリアンプ部が非常にシッカリ設計されていることにより、左右チャンネルの音の濁りがほとんど感じられず、また高音～低音まで音の分離に優れています。美しく澄み切った音の広がり、H300 を聞いた瞬間誰もが感じると思います。パワーアンプ部も強力な電源にシンプルな回路が組み合わされたことによるレスポンスの良さと、充実した低域の力感を感じます。また、音量をかなり絞っても音が痩せないのも長所だと思います。

POPS

POPS では力感のある低域がリズムセクションをシッカリ

リ弾ませます。ボーカルは力強く張りがありますが艶はやや少なめで、透明で明瞭に感じます。シンセサイザーは高域までしっかりと伸び、立体的に動きます。高音の美しさに比べほんの少し中域が薄い気もしますが、低域が充実しているので全体的にはスッカリとして嫌みがなく心地よいクリアなサウンドで POPS が聞けました。低音が膨らみがちになりやすい Focal 1028B e のウーファーがきちんと制動され、低音が不要に膨らまず響きが残らない事に感心しました。

JAZZ

JAZZ でも力感のある低域がドラムやベースをしっかりと再現します。伴奏とボーカルの分離にも優れ、音場の濁りをほとんど感じません。高域はやや金属的ですが、硬さやざらつきは一切感じません。ボーカルは抜けが良く、伴奏より一歩前に出ます。若干、音の密度が薄い気はしますが、PC との USB 接続でこれだけの音が出れば十分でしょう。

CLASSICS

クラシックでは、弦の甘さや高音の美しさが際立ちます。低音も充実し、コントラストの低く伸びます。中域はやはり少し薄い感じがありますが、PC との USB 接続でこれだけ高音が美しく伸びやかであれば、文句は出ないと思います。立体感は非常に優れていて、前後左右にシッカリ音が広がります。楽器の位置関係が明瞭なのも特徴です。これは、PC が発生するジッター（時間的歪み）をきちんと DAC が修正しているからでしょう。

総合結果

PC との USB 接続でもハイエンドの名にふさわしい、ウォリティーの高い美しい音で音楽が再現されます。彼らが主張する「オーディオ錬金術」と言う言葉は嘘ではありませんでした。同時に PC でこれだけ素直で無理のない音が取り出せるようになったことに、オーディオの素早い進化を感じます。HEGEL は PC オーディオの初期から USB DAC を生産していますが、それにより PC の音を音楽的に再生するための「ポイント」をしっかりと掴んでいるのだと思います。



逸品館お薦めオーディオブランド「HEGEL」は、北欧ノルウェーに所在します。北欧の冬は厳しく長いので、その期間を快適に過ごすには「イエナカ」の充実が欠かせません。そんなお国柄が、質の高い「オーディオ」や「家具」を生み出しました。お国柄は「音質」にも反映されます。北国に住む彼らは、冬の季節イエナカで音楽を長時間聞き続けます。また、寒い国の言語は子音が多く、それを聞き分ける彼らの耳は「高域に非常に敏感」です。高音に敏感だけど聴き疲れを嫌う。そんな彼らは、「滑らかで繊細な高域」と「耳当たりの良い柔らかさ」を好みます。長く座っても疲れな高級チェア「Ekornes」や、お隣スウェーデンにある HEGEL と並んでお薦めのオーディオブランド「Bladelius」は、そういう彼らの志向に忠実です。「馴染む」という言葉がまさにピッタリと当てはまる、北欧の伝統に忠実な音作りを続ける HEGEL から新製品の USB DAC、プリアンプ、プリメインアンプが発売されました。

HEGEL HD25

希望小売価格 ¥300,000

・ Full resolution USB connection

HD25 は Coax-1、Coax-2、USB、Optical の 4 つの入力を備えています。特に Coax-1/Coax-2 入力は特別なトランスを備えて他のハイプライス DAC よりも優れたパフォーマンスを示すでしょう。

・ Silicon Germanium technology

HD25 はアナログサーキットに超低ノイズシリコンゲルマニウムトランジスタを採用、解像度のより高いレベルを達成、これには Hegel のリファレンスシステムからの技術が応用されています。

・ Unique re-clocking

HD25 は独自のリ・クロッキングシステムを導入しています、これは Hegel 独自の設計です。この技術によりラップトップ PC などからでもジッタを極限まで減らして音質を高めています。

・ Touch control & Computer-remote

フロントパネルの指先ダブルタップでデジタル入力選択が容易に可能。USB 接続の場合、貴方のコンピュータ上のプレイリスト再生でプレイ/スキップ/ポーズを本機のリモコンで行なうことができます。



HD25 の概要

多くの市場の DA コンバータが高価格、高級なパーツを無条件に搭載する中、Hegel は逆に低価格品から設計し始めたことを誇りに思っています。なぜなら、チップやパーツ全般にわたる幅広いノウハウを持つ HEGEL は、新技術の開発に対して必要な最良のチップを使用することができるからです。HD25 は現在市場で得られる最新最良のチップ（必ずしも最高価格ではない）と我々独自のリ・クロッキング技術の融合により、使い心地とそのプライスにおいて前例のない高いバリューを実現しています。そして、それはオーディオコンポーネントにおけるアナログとデジタル両方のデザインに多くの能力とノウハウを持つ HEGEL だからこそ成し遂げられたことなのです。

HD25 は新しい 32bit DAC により、まず DAC としてのパフォーマンスを高めました。高精度の 32bit DAC に

Hegel 独自のリ・クロッキングテクノロジーを組み合わせることにより、HD25 はあなたのデジタル音楽コレクションから今までに聴こえなかったディテールと音楽性を引き出します。さらに高品質ボリュウム・アッテネータの搭載によりプリアンプと DA コンバータを統合化、付属のリモコンによるシンプルオペレーションを可能にいたしました。

高度なデジタル技術とリファレンス・レベルのアナログ技術とが組み合わせられ、貴方のデジタルソースからベストサウンドを引き出す為に生まれた HD25 によってそれが、タブレットコンピュータ、ストリーマ、Sonos/Sonos(Wireless HiFi Music System) ミュージックシステム、ケーブルテレビや既存のオーディオシステムなどからのフル HD24bit ミュージックソースであるかどうかにかかわらず、貴方はすべてのデジタル音楽

からまさに最高のプレイバックを得られることでしょう。また HD25 は、USB ポートに接続している PC/MAC のプレイリストを HEGEL のワイヤレスリモコンにより操作できます。PC に表示されるプレイリストを見ながら、手元のワイヤレスリモコンで選曲等の操作が可能です。そしてこのリモートコントロールは、煩わしいドライバーのインストールを必要とせず、多くのメディアプレーヤーで動作します

HD25 は、あなたの好みに合わせて音を調整するためのデジタルフィルタ (normal filter or minimum preringing & low latency filter) の 2 段階切り替えが搭載され、PC へのドライバーインストールなしで 96kHz/24bit に対応します。更にドライバーをインストールとリアパネルの A-B 切替により、192kHz/24bit までのデジタルソースの再生が可能となります。

音質評価

POPS

基本的な音調は H300 と PC をダイレクトに接続したときと似ています。しかし、HD25 を追加すると同じ曲の密度感が大きく増加し、エネルギー感や温度感が俄然アップします。気になっていた中域の薄さが完全に消えて、ボーカルの力強さと人間がそこで歌っている実在感が非常に強く感じられるようになりました。

パワフルでエネルギー感ある音。これは北欧オーディオの控え目な感じではありません。また少し引き締まりすぎていた低音にも的確な響き加わって、それが「場の密度感の向上」に繋がっています。

最近の Volvo がグッとスポーティーになったように、従来の HEGEL 製品とは少し違うより若々しくエネルギー感ある音で POPS が聞けました。

JAZZ

POPS を聞いたイメージと同じように、中低域の密度感が大きく向上し、実在感と生々しさが大幅に改善します。

人間の声にしっかりと厚みが出て、肉声の歌を聴いているようです。過剰な透明感や美しさが緩和されて、実に自然で生々しい音で音楽が鳴ります。音場は相変わらず広いのですが、空間の密度感が全く違ってきます。

H300+PC の音がデジタルなら、HD25+H300+PC の音はアナログレコードのようです。それくらい実在感とエネルギー感が違ってきます。これはもう、元に戻ることはできません。

CLASSICS

すべての音が「嘘のように美しかった」H300+PC ダイレクトのサウンドがまったく変わります。

例えば H300 で聞いていたピアノは、最上級の自動演奏でした。そのピアノの音が、人間が弾いている感触に変わります。機械の存在感が完全に消え、HEGEL の主張通りの「スタジオで生演奏を聴いている音」が実現します。

クオリティーの高さや密度感、あるいは高音や低音の

出方でこれを勝る「オーディオ・システム」は、他にもあるでしょう。しかし、「自然さ・完全なバランス」で、HD25+H300+PC ! の組み合わせに勝るサウンドにはまず減多にお目にかかれなと思います。これは、音楽的にパーフェクトなすごい音です。PC からこんな音が出せるなんて、誰が想像できるでしょう。素晴らしい！一本取られました。



群れをなす羊は、家族の安泰を示すいつもの平和に暮らす事を意味しています。
《特徴》
穏やかで人情に厚い

HEGEL

製品試聴

HEGEL

P20

HEGEL

P20

希望小売価格 ¥4000,000



- Aluminium system remote control included
アルミニウム切削加工の高品質なシステムリモコン付属、Hegel システム全体のリモートコントロールが可能です。
- Silicon Germanium technology
P20 は Hegel リファレンスシステムのテクノロジーが活かされています。超低ノイズのシリコンゲルマニウムトランジスタをアナログステージに採用、極めて高い解像度を誇ります。
- Hand matched transistors
P20 はハンドマッチングされたパワートランジスタにより、高次高調波歪みを驚異的に減らし、スムーズで自然なサウンドを達成しています。
- High frequency volume attenuator
P20 のボリュームアッテネーターはこのプリアンプステージで最も先進的なパーツです。Hegel は高精度なボリュームコントロールの為に、特殊な高周波コンポーネンツ用を採用しました。

試聴機材

新型プリアンプ P20 は、今回単体で届けられたので HD25+PC と H300 の間に P20 を挟んで音質の変化をチェックしました。



HEGEL H300



HEGEL HD25



テストに使ったPCのOSは「Windows7pro」。プレーヤーは Win-Amp で音源は CD をリップした WAVE ファイルを使用しました。

HD25 との接続には audioquest の最高級 USB ケーブル USB Diamond2 を使いました。

HD25 との接続には audioquest の最高級 USB ケーブル USB Diamond2 を使いました。

P20 と H300 の接続には、AIRBOW MSU Mighty を使いました。

H300 の概要

P20 はヘーゲルのリファレンスプリアンプ P30 のエッセンスを損なうことなくダウンサイズしたエントリークラスのプリアンプです。

P20 はリファレンスアンプの音楽再生に必要な不可欠な特性や概念については、価格なりに簡略という手法をとりませんでした。P20 は低価格ですが、上級機と同じように広いスケールのサウンドステージ、深くリズミックな低域のレスポンス、パーフェクトなタイミング、... など、音楽パフォーマーがそこに実在するかのような再生音楽の極みを提供します。

Hegel P20 はアルミニウムの高品質システムコントロールが付属しています。この RC2 リモコンはアンプ本体

と同じビーズブラストとアルマイト仕上げとなっています。P20 の Hegel ならではのシンプルで美しいスタイリングからは、リスニングしなくとも、P20 のそれぞれの部分に高いクオリティを感じていただけると思っています。

ソース入力としてホームシアター入力を含む 5 系統のアンバランス入力、1 系統のバランス入力を備えています。また出力にはアンバランスの固定出力とバランス / アンバランスそれぞれ 1 系統のメイン出力を備えています。

我々の目標はセパレートアンプシステムで価格パフォーマンスの標準を合理的に設定することでした。

P20 でそれはとても良いバランスで完成しています。プリアンプはオーディオコンポーネントの中で最もデリケートな部分です。小さな信号レベルゆえに、ノイズや歪みをできる限り排除することによって音楽の躍動感や細やかなディテールの再現性を十分に発揮することが重要です。

P20 の設計ではシリコンゲルマニウムトランジスタのような新しいデバイスの採用にも挑戦し、プライスパフォーマンスの高い製品として完成させました。また、オーディオ用ではない高周波機器用の高精度な新しいボリュームコントロールを取り入れ、オープンでナチュラルなサウンドを P20 で達成できたと自負しています。



音質評価

音質評価

H300 のボリュームを最大にして、P20 を RCA で接続しました。

POPS

P20 を追加することでやや「かまぼこ形」に感じられた、周波数レンジが少しワイドに拡大し全体としてフラットに感じられるようになります。そのイメージは HD25 を使わずに H300 と PC をダイレクトに繋いだ時に近いものです。

音と音の間に隙間ができて空間が拡張して感じられますが、音が広がった分だけ若干音の密度感が低下したようにも感じられます。P20 は HEGEL の主張する「何も引かず、何も足さない」をそのまま製品にしたようなプリアンプです。40 万円でこの音を実現させるのは、すごいと思います。

内外の 100 万円に近い、あるいは 100 万円を超えるプリアンプでもこれほど「美しく空間に音をちりばめて聞かせてくれる製品」は多くありません。P20、お薦め

です。

JAZZ

ボーカルの子音が聞き取りやすくなります。それは P20 を繋ぐことで高域が少し伸びるからです。また、その効果により空間のさらなる拡大が実現しています。しかし、根本的な情報量が増えるわけではありませんから、広がった空間に反比例して音の密度感は少し希薄になります。

低音の量感や音の出方は、P20 のあるなしでほとんど変わりませんが、自然で量感のある H300 の低音の良さはそのまま残っています。

音の塊感、エネルギー感は、P20 を使って空間が広がった分だけ薄くなりました。しかし、それは P20 が悪いのではなく、HD25+PC+H300 の音質があまりにも良くできていたためでしょう。

P20 は、音が細かくそれぞれの音を適度にほぐして音を立体的に広げ、音場空間を拡大する力を持っているようです。それは、プリアンプに求められる理想的な

音質です。

CLASSICS

ぱっと聞くと音の違いはほとんど感じられないのですが、小さな音の密度感と明瞭度感、空間の密度感が増加してコンサートホールの空気の密度が少し上がったような変化をします。少なくとも P20 を追加した事による「マイナス」は一切感じられません。

演奏の質が僅かに上昇し、曲の流れるイメージがきめ細かく上品になったように感じます。しかし、その差は僅かなので H300 に P20 を追加するメリットはありません。当たり前ですが、それだけ H300 と P30 それぞれの完成度が高いと言うことです。

40 万円という低価格でこれだけハイクオリティなプリアンプは、他には見当たりません。ノルウェーの工業製品の質の高さと音楽的な経験の深さを感じとれる素晴らしい音質でクラシックが鳴りました。

試聴後感想 H300

HEGEL の新型プリメインアンプ H300 は、彼らの主張通りの「何も足さない、何も引かない」素のままのサウンドを実現しています。また、プリメインアンプとしては高級なプリアンプ回路を搭載するという彼らの主張通り、非常に濁りの少ないクリアなサウンドを実現しています。そしてパワーアンプ部も彼らの主張通り、歪み感が少なくワイドレンジ感、エネルギー感と

もこの価格帯のプリメインアンプの枠を超え、セパレート型パワーアンプに匹敵すると感じられました。

H300 がこれまでの HEGEL の音作りと少し違っているのは、比較的色彩が薄く「真面目」だけれど、少し色気や面白みにかけると感じられた彼らのサウンドにシッカリした「色気」が加わっていることです。少女が美しく女らしく返信したようにすら感じられる、こ

の味わいは音楽をより楽しく情緒的に聞かせてくれます。特に PC とのダイレクト USB 接続によって、CD プレーヤーで聞くと同じ雰囲気感で音楽を聞かせる能力は、プリメインアンプ付属 DA コンバーターの領域を超え、十分実用に達していると高く評価できます。絶対的には 60 万円とシッカリした価格ですが、その音質と機能を考えればその価格は十分納得できる範囲だと思います。

試聴後感想 HD25

HEGEL はハイエンド・オーディオメーカーとして早くから USB DAC に取り組んできました。彼らは初期の段階から「ジッターの低減」に注目し、PC をソースとする機器にありがちな「高域のざらつき」を解消することに成功していました。従来モデルでも、十分に滑らかできめ細やかな音を聞かせてくれます。また、HD25 には様々な「便利機能」が搭載されていますが、今回はその機能を試すことはありませんでした。しかし、デフォルト状態で HD25 を聞くだけでもその進歩はすぐに感じ取れます。

PC オーディオ機器は CD との差異にこだわり過ぎるためか、これ見よがしなワイドレンジ感や不必要な音の

細やかさを表現するものの「情緒」や「厚み」、あるいは「響き」など「音楽的な味わい」で CD よりも明らかに劣ることが多いように感じていました。

最近テストした Burmester USB113 や Luxman DA-06 では、そのような「PC オーディオの欠点」は綺麗に払拭されていました。それらと比べて HD25 が優れているのは、「音楽的な味わい」という部分に於いて HD25 がそれらを大きく凌駕すると感じることです。

HD25 の音は「分厚く」そして「情緒豊か」です。解像度感やワイドレンジ感こそ感じませんが、まるで「アナログレコード」を聞いているようなその太さとエネルギー感は、これまでの USB DAC にはなかったもので

す。唯一 Burmester のプリアンプ 099 が搭載する USB DAC がそれに近い音を奏でましたが、それは 100 万円を超える機器です。HD25 は素っ気ない外観で 30 万という価格には感じられませんが、その音質は従来発売されたどの USB DAC よりも「熱い」ものです。特に初期に鳴り物入りで発売された高額な USB DAC とは次元の異なる感動を持って音楽を聞かせてくれます。ただの箱に 30 万円は高いと感じられるでしょう。でも、その音を一度でも聞けば、その箱は手放さず、安いと感じられるはずです。

試聴後感想 P20

P20 は、Volvo や H&K あるいは IKEA のように「バリューフォーマーナーな北欧製品の良さ」を感じさせるプリアンプです。ワイヤレスリモコンで操作できる、精度の高いボリュームとプリアンプに求められる空間再現性

を高いレベルで実現し、50 万円を切るプリアンプは他にはありません。

音質は HD25 や H300 ほどの「艶」はありませんが、癖のないさっぱりした音質は「プリアンプで音に色を

付けたくない」とお考えのお客様には、無条件で好まれると思います。セパレートアンプの入門として、パワーアンプを生かせる最も低価格のプリアンプとして P20 はお薦めの製品です。